

# プロロジス、運営施設外での初めての オンサイト PPA を MonotaRO 社と締結

～MonotaRO の施設屋根面を賃借し、発電力を施設内へ供給～

物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス(日本本社:東京都千代田区丸の内、代表取締役会長 兼 CEO: 山田 御酒)は、株式会社 MonotaRO(本社:大阪市北区、代表取締役社長:田村 咲耶、以下 MonotaRO)、と MonotaRO の物流施設屋根面の賃借、およびオンサイト PPA(パワー・パーチェス・アグリーメント:電力販売契約)を締結したと発表しました。

## ■ 概要

今回プロロジスが賃借するのは、MonotaRO が茨城県水戸市で開発中の物流施設屋根面です。2027年5月の施設竣工後、プロロジスが屋根面に太陽光パネルを設置し、2028年4月から運用する予定です。発電した電力は、プロロジスが MonotaRO に供給し、同社が物流施設内で消費。余剰分はプロロジスが市場等へ売電することで余すことなく活用します。

MonotaRO としては再生可能エネルギーの調達により、コスト削減とサステナビリティへの取り組みを強化する施策となります。

プロロジスは、所有する賃貸用物流施設に太陽光発電パネルを設置しており、発電容量は国内合計約85MW\*に達します。発電力を活用するエネルギー事業の一環として、バーチャル PPA やフィジカル PPA といったコーポレート PPA サービスを提供してきましたが、プロロジスが所有しない不動産で行う再生可能エネルギー事業は初めての取り組みとなります。



MonotaRO「水戸ディストリビューションセンター」完成イメージパース

\*2025年12月時点。開発中施設への設置分も含めると100MW

## ■ 契約経緯・今後の取り組み

MonotaRO はプロロジスの物流施設を継続的に利用する顧客であり、エネルギー分野では「プロロジスパーク猪名川1」において MonotaRO 使用電力を実質100%再生可能エネルギー化するサポートをした実績があります。加えて、太陽光発電力の余剰自己託送やコーポレート PPA など、顧客の課題や社会的需要に応えるさまざまなエネルギーソリューションでの知見と実績を評価され契約に至りました。

現在、プロロジス所有の国内物流施設で、太陽光発電パネルを設置可能な施設のうち90%超が設置済みです。今後は、メガソーラー発電・活用の知見とソーラーパネルの調達力を活かして、他社不動産の屋根面賃借による再エネ事業・温室効果ガス削減も進めていく方針です。

## ■ プロロジスのエネルギー事業

プロロジスは2040年までに、バリューチェーン全体(スコープ1・2・3)で温室効果ガス排出のネットゼロを目標としています。温室効果ガス削減の一環として施設屋根面を活用した太陽光発電にも取り組み、グローバルで1GW 超(2025年10月末時点)を発電しています。また、プロロジスの事業運営における削減にとどまらず、入居企業の電力グリーン化・環境負荷軽減を支援する「プロロジス・グリーン・ソリューション」を進めています。2023年1月には東京オフィス内に「エネルギー事業室」を新設し、新規エネルギー事業や、再生可能エネルギーの活用に取り組むとともにカスタマーの電力グリーン化を支援しています。これまでの実施事業例は以下の通りです。

内容	プレスリリース	発表日
非化石証書	<a href="#">太陽光発電および非化石証書調達による物流施設入居企業の電力実質 100%グリーン化支援を開始</a>	2023年6月8日
非化石証書	<a href="#">日本初の自己託送における再エネ証書「I-REC」の活用を開始</a>	2024年12月17日
自己託送	<a href="#">運営中の物流施設間で太陽光発電の自家消費余剰自己託送を開始</a>	2024年1月17日
自己託送	<a href="#">運営中の物流施設間で自家消費余剰自己託送の第二弾を開始</a>	2024年8月1日
PPA	<a href="#">初のフィジカル PPA サービス契約を大阪ガスと締結</a>	2024年3月29日
PPA	<a href="#">住友生命とバーチャル PPA サービス契約を締結</a>	2024年12月4日
データセンターへの再エネ給電	<a href="#">福岡県小郡市の物流施設敷地に再エネ由来のコンテナ型データセンターを着工</a>	2024年12月11日
系統用蓄電池	<a href="#">国内不動産事業者として初めて運営中物流施設敷地内に系統用蓄電池を設置</a>	2025年6月11日

これらの多様なスキームと先進性が評価され、2026年1月には令和7年度「新エネ大賞」(主催:一般財団法人新エネルギー財団、後援:経済産業省)において、「新エネルギー財団会長賞」を受賞しています。

プロロジスは今後とも入居カスタマーの物流効率化ニーズに応えるとともに、エネルギーの創出、活用を通じてカスタマーのサステナビリティ課題、および社会的課題に取り組んでまいります。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先  
プロロジス 広報室

報道関係者お問い合わせフォーム

<https://prologis.form.kintoneapp.com/public/inquiry-media>